

3月議会を前に、鍛えよう議会・議員の政策力

第21回市町村議会議員研修会 in 熱海

2013年2月18日(月)～19日(火) 熱海後楽園ホテル

2月18日(月) 【13:20～17:40】

第1講 「義務付け・枠付けの見直し」問題と自治体間格差



講師◆**榊原秀訓氏** さかきばら・ひでのり
南山大学大学院法務研究科教授

専門は行政法学、地方自治法制。著書に『地域主権改革』と自治体の課題—行政分野別に考える条例づくり・権限移譲』(自治体研究社、2012年)ほか。

2011年に2次にわたって地域主権一括法が制定されました。その中の、特に「義務付け・枠付けの見直し」は、自治体の立法権を拡大するものとうたわれていますが、みなさんの自治体では本当に地域の実情にあわせた条例づくりがすすめられているのでしょうか。気付かないうちに行政サービスが低下すれば、大きな自治体間格差を招く事態にもなりかねません。各地の先進的な取り組みを紹介しながら、条例づくり・条例審議のポイントを解説するとともに、具体的な課題(福祉、まちづくりなど)について、みなさんと議論したいと思います。

第2講 次の巨大災害に備える地域・自治体防災



講師◆**室崎益輝氏** むろさき・よしてる
関西学院大学総合政策学部教授

専門は都市防災、都市減災戦略。総務省消防庁消防大学校消防研究センター所長等を歴任。著書に『東日本大震災・原発事故復興まちづくりに向けて』(学芸出版社、2011年)ほか。

日本列島全体が災害の活動期に入ったとされる今日、東日本大震災からの復興と同時進行で次の巨大災害への備えをすすめていく必要があります。災害対策基本法にもとづいて、各自治体では地域防災計画が定められていますが、現行法制の枠に縛られ画一的あるいは一般的なものになりがちで、必ずしも地域性や戦略性をもったものとなっていないように思われます。東日本大震災その他の災害から見えてきた課題を整理しながら、スピーディーに対策を積み上げつつも、総合性ある地域・自治体防災体系の再編成をすすめていく考え方やポイントを検討します。

2月19日(火) 【9:10～15:10】

第3講 市町村の産業連関分析で地域と雇用をつくる



講師◆**入谷貴夫氏** いりや・たかお
宮崎大学教育文化学部教授

専門は財政学、地域経済学。著書に『地域と雇用をつくる産業連関分析入門』(自治体研究社、2012年)、『第三セクター改革と自治体財政再建』(自治体研究社、2008年)ほか。

グローバリゼーションがすすみ地域間格差が拡大するなか、地域の特徴(個性)に則した「地域経済循環」を創造することが求められています。その分析や提言にとって産業連関表は非常に有効なツールです。経済効果や雇用創出についての産業連関分析は、これまでは国や都道府県レベルのものがほとんどでしたが、昨今市町村レベルでも各地で行われるようになりました。ここでは産業連関分析の入門編として、産業連関表の仕組み、具体的な活用方法、わがまちの産業連関表づくり、経済効果の分析方法などを、実際の事例に則して学習します。

第4講 自治会／コミュニティと自治体のいい関係を考える



講師◆**中田実氏** なかた・みのる
名古屋大学名誉教授

専門は地域社会学、コミュニティ論。コミュニティ政策学会会長、名古屋市地域委員会研究会座長等を歴任。著書に『地域分権時代の町内会・自治会』(自治体研究社、2007年)ほか。

地方分権改革や市町村合併、行政と住民の協働の推進など、地域をめぐる社会情勢は大きく変化してきました。そして高齢単身世帯の増加・孤立死やいわゆる「限界集落」問題など、住民と自治体が協力しなければならぬ場面も広がっています。自治体と自治会・町内会やNPOなどコミュニティ組織が連携・協力しあえるならば、地域問題解決の大きな力となります。しかし一方、なかなかそれがうまく進まないという悩みを、みなさんお持ちではないでしょうか。最近のコミュニティ政策や各地の先進事例を学び、「自治会／コミュニティと自治体のいい関係」について、ご一緒に考えましょう。

第21回市町村議会議員研修会 in 熱海

2013年2月18日(月)～19日(火)  熱海後楽園ホテル

会場のご案内

熱海後楽園ホテル 〒413-8626 静岡県熱海市和田浜南町10-1 TEL 0557-82-0121

交通：JR東海道新幹線・東海道線「熱海駅」下車、送迎シャトルバス10分

シャトルバス時刻表（無料、本研修会用臨時便）

1日目（熱海駅→ホテル）11：30発、12：00発、12：30発、13：00発

2日目（ホテル→熱海駅）終了後ピストン配車（遠方の方優先にご協力下さい）

*他に路線バスもございます（バスターミナル7番乗り場から、熱海港・後楽園行き）



受講のお申し込み

下の申込書に必要事項をご記入のうえ、ファックスもしくは郵送で申し込み下さい。

◆定員：200名（2日間通し参加のみ） *ご送金いただいた順にお席を確保し、領収書・参加案内をお送りします。

◆受講料：市区議会議員 28,000円 / 同 研究所個人会員 26,000円

町村議会議員 20,000円 / 同 研究所個人会員 18,000円

*キャンセル料＝2月5日(火)以降10,000円を申し受けます。

◆お弁当：1,500円（2日目昼食・お茶付）

*お弁当キャンセルについては2月15日(金)以降ご返金できません。 *ホテル内にお食事処がありますが、収容人員に限りがあります。

◆ご宿泊：熱海後楽園ホテルへのご宿泊をお勧めします

（一室2名様14,700円、同3名様13,800円、同4名様13,300円。いずれもお一人様1泊2食、消費税入湯税込料金）。

この申込書を旅行代理店(株式会社日本旅行)へ転送しますので、予約手續のご連絡をお待ち下さい。ただし一室2名様からのご利用となっており、個室をご希望の場合は恐れ入りますが、主催者が熱海市内のビジネスホテルをご案内しますので、各自ご手配ください。

◆申込先：(株)自治体研究社・第21回議員研修会係

〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933

銀行口座＝三菱東京UFJ銀行 新宿通支店(050) 普通預金 No.0006815 「株式会社自治体研究社研修会口」名義

*ご送金の際は、送金者の市区町村名・氏名(複数の場合は代表者氏名)を明記下さい。(例：アタミシ シズオカ ハナコ)

第21回市町村議会議員研修会 申込書 (FAX 03-3235-5933)

ふりがな 氏名	男・女	所属	都道府県	市区町村 (現在 期目)
領収証宛名				
領収証送付先 〒	-	□一般 / □研究所個人会員		
		2日目昼食	□注文する	□注文しない
※議会の場合は、〇〇議会事務局気付とお書きください。		受講料	お弁当	合計
電話	FAX	円	円	円
宿泊アンケート (□にチェックしてください)				
□ 熱海後楽園ホテルに宿泊希望		→ □ 次の参加者と同室 ()		
		→ □ 同じ会派の他参加者と相部屋(会派名:)		
		→ □ 任意の他参加者と相部屋		
□ 熱海市内のビジネスホテル等に宿泊希望				
□ 宿泊しない・その他				